

臨床研究に関する情報公開

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針>に基づき、研究の実施について下記のとおり情報を公開します。
研究結果は学会等で発表される事がありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

★本研究の対象となられる患者さんで本研究にご賛同いただけない方や、研究計画、研究方法、または個人情報の取扱いなどについてお問い合わせがある場合は、下記の<お問い合わせ窓口>までご連絡ください。

★研究不参加を申し出られた場合も、不利益を受けることはありません。

<p><研究課題名> 膠原病における心臓病変の解析：心臓 MRI によるアプローチ</p>
<p><研究機関・研究責任者名> 日本大学医学部附属板橋病院 血液膠原病内科 (研究責任者)小林 ひとみ</p>
<p><研究期間> 西暦2013年10月1日 から 西暦2017年 3月 31 日</p>
<p><研究の目的と意義> 多くの膠原病で合併症の一つで、心臓病変が認められています。心臓病変があっても臨床的に心症状を現しにくいとされ、これが生命予後を脅かすことが知られており、心臓病変は膠原病における死亡原因の主たる原因の一つとなりつつあります。膠原病患者の予後を大きく規定する心病変を症状が発現する前に早期に捉えることは、きわめて重要です。心臓の核磁気共鳴画像 (MRI) は様々な病態の心臓病変を高い検出能で診断可能で、被爆もなく、その性状や程度の診断が非侵襲的、かつ、的確に評価可能です。 本研究により、膠原病患者における無症候性心病変の真の頻度が明らかとなり、予後の推定において重要な役割を有すると考えられます。症状のない場合でも心臓 MRI 検査をお行うことにより、早期に心臓病変の有無を検討するための臨床研究です。</p>
<p><対象となる患者さん> 2013年10月1日より2016年11月30日までに心臓の MRI 検査を受けられた方。</p>
<p><研究の方法> 2013年10月から2016年11月までに、当院血液膠原病内科において、心臓MRIの検査を受けられた患者さんの血液検査、MRI画像などのデータを使用しての心臓MRIを用いた、膠原病における心臓病変の解析研究を行います。 なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前や個人情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。</p>
<p><問い合わせ窓口> 日本大学医学部附属板橋病院 東京都板橋区大谷口上町 30-1 担当：血液・膠原病内科 医員 小林ひとみ (原岡) 電話：03-3972-8111 (代) 内線：医局内線 2402</p>